

意匠の類否判断と 意匠の表現

日時
平成 24年 7月 5日 (木)
10時～16時10分 (開場9時30分)

特許庁審判部や弁理士として、約40年意匠に携わった講師が意匠の類否判断や形態を正確に文章表現する手法について詳説！

本セミナーにおいて、意匠の類否判断の考え方を、図解して解りやすくご説明いたします。また、類否判断の手法について、具体的な裁判事例の判決を題材としてご説明いたします。

意匠の審決取消訴訟、意匠権侵害事件では、当該意匠の形態の認定の巧拙が、判決に大きな影響を及ぼしていますので、意匠の表現、すなわち、意匠の形態の文章化の手法についても解りやすく丁寧にご説明いたします。是非、この機会に多数ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

日本弁理士会会員の皆様へ

(財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師:

鈴榮特許総合事務所
理事・弁理士

吉田 親司 氏

(日本弁理士会 弁理士実務修習講師/
元・特許庁審査長、審判長)

1951年北九州市小倉生まれ。1973年九州芸術工科大学芸術工学部(現九州大学芸術工学部)卒、同年特許庁に入庁、1977年、審査官、1980年、欧州諸国デザイン保護の調査のため英国に長期滞在、1982年、総務部(企画調査室)を併任、1987年、工業所有権研究室、1989年、審判部審判官、1997年、審判部審判長、2002年7月に特許庁を退職し、弁理士登録、2004年、弁理士試験委員。現在、鈴榮特許総合事務所理事、弁理士実務修習講師。

場所: 銀座会議室(三丁目)6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル

(東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車A12番出口より徒歩約2分)

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース 購読者	一般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

※ 当日受付にて、吉田親司氏著「意匠の表現」を特別割引価格で販売致します。

1. 意匠の類否判断の手法

- (1) 審決に見る類否判断の構成
- (2) 審決・判決に見る意匠の類否判断
- (3) 類否判断の主体
- (4) 意匠の類否判断の観点
- (5) 共通点及び差異点の評価
- (6) 先行意匠との対比
- (7) 意匠全体としての類否判断

3. 意匠の表現について

- (1) 類否判断における形態の認定
- (2) 基本的構成態様と具体的態様
- (3) 具体的な表現方法
- (4) 形態表現上の留意点
- (5) 形態の捉え方
- (6) 意匠特有の表現

4. 質疑応答

2. 意見書・審判請求理由の作成上の留意点

- (1) 引用意匠の基本的構成態様に特徴がある場合
- (2) 基本的構成態様がありふれたものであり、部分に特徴がある場合
- (3) 基本的構成態様及び具体的態様が共にありふれている場合

最新のセミナー情報をご覧になれます

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索

「意匠の類否判断と意匠の表現」参加申込書 (H24. 7. 5開催)

ご所属名		電話
		FAX
ご住所 〒		
参加者		
お名前	部署名	E-mail
お名前	部署名	E-mail
お名前	部署名	E-mail
備考欄		
申込先	FAX : 03-3535-4884 E-mail : seminar@chosakai.or.jp	財団法人 経済産業調査会 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 電話 03-3535-4881